



FORUM NEWS

2018.4~2019.3の間に実施された
AOIフォーラムでの様々な
活動について紹介します。

ACTIVITY

静岡県でのAI農業事業——慶應義塾大学SFC研究所AOI・ラボ

慶應義塾大学SFC研究所AOI・ラボでは、AOIプロジェクトの一環としてAI(農業情報科学)農業に取り組んでいます。AI農業は、熟練農業者の「匠の技」に含まれる暗黙知を、ICT等を用い形式知化し、新規参入者等が学習可能にするものです。熟練農業者が、農作物の状態をどのように観察し、その観察に基づいてどのように作業を選択しているのかを調べることで、他の人々が学習可能とする問題集を作成します。静岡県では、地域の皆様にご協力いただき、みかん、いちご、メロンを対象に実施していますが、今後は他の特産品にも取り組んでいきたいと思っております。写真はJAなんすん様の協力のもと行っているみかんでの様子です。



ACTIVITY

次世代栽培装置で トマトを作りました

次世代栽培装置のユニット2(培地耕向け)において、静岡県農林技術研究所次世代栽培システム科が初めてトマトの試験栽培を行いました。栽培は培地にロックワールキューブを用い、温度、湿度、CO₂の環境制御、及び栽培時の肥料も自動制御された状態で約2ヶ月間行いました。試験栽培終了後にはAOI-PARC内での共有に、栽培方法を簡易的な栽培マニュアルとして取りまとめました。この簡易マニュアルはAOI-PARC内の活動強化に活用され、研究機関同士のコラボレーションも進められています。

EVENT

しずぎん@gricom(アグリコム)を AOI-PARCで開催

2018年7月3日に静岡銀行様にAOI機構が協力して農業生産者や農産物加工業者の成長支援を目的とした食の商談会「第14回しずぎん@gricom(アグリコム)」を初めてAOI-PARCにて実施しました。AOフォーラム会員を含む県内の事業者26社が出席し、静岡県の食材に関心のある首都圏などのバイヤー10社との商談が行われました。当日は、慶應大小熊准教授による特別講演や、AOI-PARCの見学会も同時に開催され、多くの方にAOI-PARCでの研究とビジネスの実践について体感いただきました。



EVENT

会員交流イベント "AOI Meet up"の開催

AOIフォーラムでは会員同士の新たなつながりの発見を目的とした会員交流イベントを開催しています。昨年は9月にAOI-PARC、12月にグランシップで開催し、多くの会員の皆様に参加いただきました。イベントでは対話を円滑にするためのトークテーマの設定や、各々の会員のやりたいこと、やれることを可視化、会員の方からの食材提供による味覚での交流づくりなど様々な工夫による意見交換、事業アイデア創出の活性化に取り組んでいます。次年度も、様々な形のイベント開催を通して会員の皆様同士の活動支援に取り組みますので、皆様是非ご参加ください。

PARC

設備アップグレード (研究設備の高度化、3階拡張)

AOI-PARCでの研究活動も2年目となり、次世代栽培装置を用いた研究活動が本格化しています。様々な栽培研究を行う中で、次世代栽培装置もより実験し易く、高度な研究が行われるよう、栽培向け照明の調整やセンサー追加など、装置の高度化が行われています。現在は研究やビジネス支援をさらに強化するために、3階の拡張工事を行っています。工事が完了すると、研究スペースの拡大や、研究者や事業者との交流が促進されるスペースが拡充されます。なお、AOI機構も今夏には3階に引っ越しする予定です。



ACTIVITY

清友農材センターと理化学研究所との新たな農業資材開発 に向けた共同研究

AOIフォーラム会員・株式会社清友農材センターの職員がAOI-PARCの理化学研究所を定期的に訪問し、共同研究を開始しています。清友農材センターは、静岡県内、他県と広域での農産物への肥料、農薬、資材の提供を行っており、より高度な土壌分析を行いたいという要望がありました。理化学研究所の研究者と協力し、農作物を宿主とする微生物叢(そう)研究を共同で行うことになりました。現在、土中の微生物叢の把握等作業をAOI-PARC内で共同で開始しており、将来的に農業資材の開発や、作物生産、利活用への応用を目指しています。



PARC

屋外に実証研究施設を建設中です

AOI-PARCの屋外に栽培研究を行う実証研究施設を整備しています。施設には太陽光利用型で、高度複合環境制御システムが導入されます。トマト、いちご、ケールなどの野菜や、花などの作物を自然光条件下に置いて研究栽培を行う予定です。更に、精密な苗を生産する為の育苗装置も備えます。施設整備によって、より緻密な環境制御を行う次世代栽培装置と連携した、実践的な研究をAOI-PARCで行うことが可能になります。施設完成後は企業の方と共同利用可能とするために、調整が進められます。

AOIフォーラムで共に挑戦する仲間を見つける。

AOIフォーラムでは静岡県の農業分野における新技術の市場展開、新たなビジネス創出を目指した活動を推進しています。それぞれの活動や挑戦への想いを共有することで、共に向き合う仲間を見つけることができます。

AOIフォーラムで やれること



会員間交流から生まれる発見

AOIフォーラムの会員数は170社まで増加しています。多様な業種・アセットをもつ会員との交流を通して、新たなアイデア・パートナー発見ができる会員交流の場を提供します。お気軽に参加いただき、皆さまの想いを共有してください。



AOI-PARCとの研究促進

AOI-PARCへの新規入居が増加中。今後、PARC内では研究者間の交流や研究開発におけるナレッジ共有等の仕組みを整え、研究活動を更に高度化させます。御社の農業で実現したい事を、AOI-PARCへの入居や、共同研究で実現しませんか？



事業化に向けた総合的な支援

AOIフォーラムでは多様なネットワークや高度な知識を持った3名のコーディネーターが日々、会員のみなさまの挑戦・課題解決に伴走しています。事業化に向けた課題の共有をいただくことで、実現性向上と事業化へのスピードを早めるための支援を総合的にを行います。

ウェブサイトのご紹介

AOIフォーラム WEB

aoi-forum.jp



AOIフォーラムのWEBサイトでは、最新のイベント情報や、特集記事を掲載しています。今後も随時更新していきますので、どうぞご覧ください。



編集スタッフ

発行: AOI機構 ディレクション: 株式会社 ロフトワーク
 ライティング: 大矢 幸世 (P2,3), 西山 武志 (P4,5)
 デザイン: 阿久津 望 イラスト: 野中 聡記
 撮影: 中込 涼 (表紙, P2,3,4,7 ※ 研究施設建設風景), 佐野 将人

AOI-PARC、AOIフォーラムに関するお問い合わせ先

一般財団法人 アグリオープンイノベーション機構
 TEL: 055-939-5106 Email: info@aoi-l.jp FAX: 055-939-5107
 住所: 〒410-0321 静岡県沼津市西野 317